

令和 4 年度事業報告書

令和 4 年 4 月 1 日から 令和 5 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人茗荷村

1 事業の成果

国内、国外を問わず社会的弱者に対して生活、教育、福祉等に関する事業を行い各種の社会問題の解決と国際親善、世界平和に寄与することを目標に啓蒙、研修事業、福祉教育保育事業、国際協力事業を実施して茗荷村通信の発行、田村先生の茗荷村構想についてビデオ、スライド、パンフレットなどの資料を基に研修を受けて頂きました。また今年は大萩茗荷村開村 40 周年を迎え先人を偲び新たに 10 年後 20 年後を目指し希望と方向性をとらえる節目の 1 年でした。本年も地元の小学生に田圃の教育を初夏の田植え秋の稲刈りの実地指導をしました。国際協力事業もカンボジアの支援事業についてコロナ感染拡大のなかでテレワーク会議(リモート)を通じて継続できました。

コロナ感染拡大の中で茗荷村通信は初夏号師走号早春号の 3 度の発行をしました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
啓蒙、研修事業	障害者と共に農林業などの作業や共同生活を通じた福祉教育についての啓蒙、研修を実施しました。	別紙	別紙	別紙	別紙	1806
福祉、教育、保育事業	介護支援(ディホームサービス)	当該年度は実施なし	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし
国際協力事業	カンボジア井戸堀支援(テレワーク会議) リモート会議	別紙	カンボジア ⇨ 茗荷村	別紙	多数	実施なし

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
環境保全事業	当該年度は実施なし	実施なし	実施なし	なし	なし

# 【第1号議案】令和4年（2022年）度事業報告について

## 1 啓蒙・研修事業報告

### 事業の目的

長期短期の体験入村者への研修活動、茗荷塾等、各種研修会を通し、田村一二氏の「最も弱い立場の人を大事にする温かい目（心）を持った人を全国に広げていこう」という茗荷村構想を学び、社会的弱者との共生によって、自らの啓発に努め、それを基盤とした社会的活動を行うことに努めてきました。

以下、主な活動を報告します。（資料1）

#### (1) 研修

県内外からの見学者、さらには海外(スイス国)から等の見学者を受け入れ、田村先生の茗荷村構想について、ビデオやスライド、パンフレットなどの資料を基に研修を受けて頂きました。

なお、長期、短期の体験入村者の受け入れは例年通りこれまで委託をしていた茗荷村三艸園が直接行なっています。

#### (2) 茗荷塾の開催

前年に引き続き、東北・大震災の支援を通じて各自・各ホーム・各事業主が出来ることを行う事をそれぞれの茗荷塾と致します。また他 NPO・団体との連携による支援を継続していきます。

#### (3) 行事の主催

① 本年は大萩茗荷村開村 40 年を迎え、大萩茗荷村 40 周年記念実行委員会を中心に大萩茗荷村 40 周年記念式典(8 月 7 日)を挙行し、先人を偲びまた数多の偉功を再発見し新たに 10 年後 20 年後に向けて歩み始めました。40 周年を通して地縁人縁のすばらしさを知り新たな希望や方向性を見出した人も多いのではないのでしょうか。

② 盆踊りは感染防止対策を立て自然寮前の運動場で何とか実施でき音頭取りも来場願ひ 100 名余りの集いとなり夏の思い出を作ることができました。。

#### (4) 茗荷村通信の発行

毎年、年 3 回の発行のペースにすべく、編集委員の方がたを中心に尽力いただいたところ今年も結果、目標の 3 回という発行をしていただきました。(NO129 初夏号、NO130 師走号、NO131 早春号) お陰様で、今年も茗荷村の『今』を全国に発信することができました。

#### (5) 他の団体との交流

##### ① ともしび会友愛キャンプの共催

例年、NPO 茗荷村岐阜支部の「ともしび会」(代表田渡秀男氏) が主催する友愛キャンプが茗荷村近くの四季の森で行なわれていたがコロナ感染症拡大の為今年も中止となりました。尚 9 月 17 日 19 日の 2 日間友愛キャンプスタッフのみの研修が 20 名の参加で行われました。次年度の多くの子供たちの参加を期待してスタッフ一同の熱心な研修活動が展開されました。

##### ② 愛東北小学校の農業体験学習

今年も 5 月 10 日に地元愛東北小学校 5 年生児童 20 名程と地域の方 5, 6 名による体験学習として田圃の学習を指導しました。秋の稲刈りも 9 月 9 日に実施することができました。毎年、年間 4 日間の取組で田植え、稲刈り、脱穀作業を体験させています。田圃の管理は茗荷村同労社にお願いしており、収穫された餅米は年度末に学級主催の行事で地域のお世話になった方々におはぎを作って御礼をしています。

他に子供たちとのふれあい行事として 11 月 6 日に子供の芋ほり大会(30 名参加)、11 月 13 日に焼き芋大会(大阪、滋賀の子供)50 名の参加を見ました。

##### ③ 講演支援活動

理事長他役員の皆様の日頃の交流活動として今年度は東北支援に 11 回延べ 45 日の支援をなされた。又草津市での講演をなされた。カンボジアの事業については、コロナ感染症拡大の影響で今年度もリモート会議(3 回 4 か月間隔)で事業を継続しています。事業の方向性としては井戸掘り支援から戦災孤児の生活支援にかたちが変わっていきます

#### (6) その他

令和 4 年度の事業も新型コロナウイルスが全世界に猛威を振るい茗荷村も行事のいくつかを取り止め又は延期せざるを得ないという状況に追い込まれました。そして交流活動や研修活動においても厳しい状況となってきました。また災害等の自然の脅威もますます大変なものになってきており、そんな状況下において、逆に、あらためて茗荷村活動の意義、必要性を感じるものです。

《資料 I》(内閣府国民生活局 NPO 法人報告書の形式より)

研修事業

令和4年4月1日から令和5年3月31日

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲および人数
啓蒙 研修 事業	茗荷村見学、研修、相談	4/7	茗荷村	1	大津市より3名
		4/8	茗荷村	1	東近江市より1名見学
		4/10	茗荷村	1	兵庫県より3名見学
		4/11	愛東小	1	愛東小入学式参列
		4/11	愛東中	1	愛東中入学式参列
		4/14	茗荷村	2	野洲市民生委員20名見学
		4/19	茗荷村	2	東近江市より5名見学
		4/20~24	東北支援	1	4月度東北支援
		4/27	茗荷村	1	大津市より1名見学
		5/3~5	茗荷村	1	兵庫県研修3名
		5/4~7	茗荷村	1	岐阜県より1名
		5/7	茗荷村	1	埼玉県より2名
		5/8	茗荷村	1	厚生労働省他5名
		5/21	茗荷村	1	鹿児島県より1名
		5/21	茗荷村	1	東近江市より2名研修
		5/22	茗荷村	2	大津市より2名見学
		5/24	工房和楽	8	NPO 茗荷村理事会
		5/25	東北支援	2	5月度東北支援
		5/29	茗荷村	2	東近江市より2名見学
		6/2	茗荷村	1	東近江市より1名見学
6/4	工房和楽	1	NPO 茗荷村総会		
6/5~12	茗荷村	2	兵庫県より研修2名		
6/10	愛東中	1	愛東中学運動会に参列		
6/13	茗荷村	1	東近江市より2名		
6/15	茗荷村	1	東近江市より2名		

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲および人数
啓蒙 研修 事業	茗荷村見学、 研修、 相談	6/21～24	東北支援	1	東北支援 (6月度)
		6/25	茗荷村	2	日野町 17名
		6/26	茗荷村	1	東近江市より 1名
		6/28	茗荷村	1	日野町 1名
		6/30	茗荷村	1	東近江市より 8名
		7/2	茗荷村	1	親の会 10名
		7/6	茗荷村	1	東近江市より 3名
		7/7	茗荷村	1	大津市 1名
		7/12	茗荷村	1	東近江市より 2名
		7/18～21	東北	1	東北支援 (7月度)
		7/22	茗荷村	1	岐阜より 3名
		7/23	茗荷村	1	東近江市より 3名
		8/7	茗荷村	20	大萩茗荷村 40周年式典 300名
		8/12	茗荷村	1	兵庫県 3名
		8/12～21	茗荷村	1	兵庫県より 1名研修参加
		8/13	草津市	1	会場草津市で講演
		8/14～18	東北	1	東北支援 (8月度)
		8/19	茗荷村	1	東近江市より 2名
		8/21	茗荷村	1	里親会 20名
		8/23	茗荷村	1	大津市 2名
		8/28	茗荷村	15	茗荷村盆踊り大会 100名参加
		8/28～29	茗荷村	1	鹿児島県より 4名
		9/2	茗荷村	1	東近江市より 2名
		9/13	茗荷村	1	東近江市より 1名
		9/15	茗荷村	1	兵庫県より 2名
		9/17～19	茗荷村	1	友愛キャンプ 20名参加
		9/20	茗荷村	1	東近江市より 4名
9/23	大阪	2	大阪エンゼル協会 40周年参列		
9/26～29	東北	1	東北支援 (9月度)		
10/4	茗荷村	1	東近江市より 3名		
10/20	茗荷村	1	東近江市より 6名		

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲および人数
啓蒙 研修 事業	茗荷村 見学、 研修、 相談	10/29～30	茗荷村	1	東近江市より1名
		10/30	茗荷村	2	大阪より3名
		11/9	茗荷村	2	奈良県より13名
		11/14	茗荷村	1	兵庫県より3名
		11/21	茗荷村	1	草津市より20名
		11/23～26	東北	1	11月度東北支援
		12/5	茗荷村	1	兵庫県3名
		12/9	茗荷村	1	東近江市2名
		12/10	茗荷村	1	守山市より1名
		12/11	茗荷村	1	東近江市1名
		12/13	茗荷村	1	東近江市10名
		12/19	茗荷村	1	守山市1名
		12/25～28	東北	2	12月度東北支援
		12/30	茗荷村	1	東近江市5名
		令和5年1/7	茗荷村	1	日野町1名
		1/9	茗荷村	1	大萩茗荷村新年会50名
		1/15	茗荷村	1	大津市3名
		1/21	茗荷村	1	宮城県
		1/22～25	東北	1	1月度東北支援
		2/3	茗荷村	1	日野町1名
		2/23～26	東北	15	2月度東北支援
		2/27	茗荷村	1	滋賀県立大生研修1名
		3/1	茗荷村	1	東近江市2名
		3/8	茗荷村	1	スイス国より3名
		3/13	茗荷村	1	埼玉県より1名
		3/14	愛東中	1	愛東中学校卒業式に参列
		3/15	茗荷村	1	宮城県より2名
3/17	愛東北小	2	愛東北小学校卒業式参列		
3/19	茗荷村	1	三重県より1名		
3/23	茗荷村	1	東近江市2名		
3/27～30	東北	1	3月度東北支援		

## 2. 国際協力事業報告

コロナ感染拡大の中で海外支援事業は苦戦を強いられているのが現状ですがリモート会議を3度実施して今後の活動について検討致しました。具体的な活動は現在中止しているが井戸掘り支援から戦災孤児の生活支援にかたちを変えてきています。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲および人数
国際協力事業	国際協力支援・カンボジア井戸掘り支援茗荷村通信	6/6	茗荷村	2	4年度カンボジアとリモート会議 1
		11/18	茗荷村	2	カンボジアとリモート会議 2
		2/17	茗荷村	2	カンボジアとリモート会議 3

### 3.介護支援事業（デイホームサービス） 令和4年（2022年）年度

#### 事業報告

今年度も昨年度に引き続いて新型コロナウイルス感染拡大の影響で前年度同様全面的に活動を中止にしました。今後も再開の見通しがつかず会計も本部(啓蒙・研修事業会計)に返上統合してもらいました。



令和4年度 活動計算書  
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 茗荷村  
(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	240,000		
賛助会員受取会費	253,000		
受取会費計		493,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	134,000		
受取寄附金	1,298,000		
受取寄付金計		1,432,000	
3. その他収益			
受取利息	13		
雑収入	48,000		
その他収益計		48,013	
経常収益計			1,973,013
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
人件費計		0	
(2) その他経費			
イ (啓蒙、研修事業)			
業務委託費		0	
(盆踊りお礼)	60,000		
(地藏盆お供え)	2,073		
大萩茗荷村開村40周年記念事業	50,000		
開村40周年記念誌発行事業	1,298,000		
事業委託費計	1,410,073		
消耗品費	756		
減価償却費	0		
印刷製本費	307,922		
通信運搬費	55,584		
諸会費	29,298		
雑費 (振込、払込手数料)	2,850		
その他経費計	1,806,483		
ロ (国際協力事業) カンボジア支援		0	
ハ (福祉事業) デイホームサービス		0	
ニ (環境保全事業)		0	
事業費計		1,806,483	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
役員報酬	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	5,225		
旅費交通費	24,000		
通信運搬費	4,821		
租税公課	0		
消耗品費	7,461		
雑費	39,125		
その他経費計	80,632		
管理費計		80,632	
経常費用計			1,887,115
当期経常増減額			85,898
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益	0	0	
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期正味財産増減額			85,898
前期繰越正味財産額			1,614,537
次期繰越正味財産額			1,700,435

令和4年度 貸借対照表

5年3月31日現在

特定非営利活動法人 茗荷村

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	0		
預金 合計	1,700,435		
関西みらい銀行 普通預金(研修部門)	95,285		
滋賀銀行 普通預金(研修部門)	421,626		
郵便振替口座B(研修部門)	23,881		
郵貯銀行 普通貯金(研修部門)	725,943		
滋賀銀行普通預金(デイホーム部門預かり)	433,700		
流動資産合計		1,700,435	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
敷金			
〇〇特定資産			
.....			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計	0	0	
資産合計			1,700,435
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
.....			
流動負債合計	0	0	
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計	0	0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産(研修部門)			1,180,839
前期繰越正味財産(デイホーム部門)			433,698
当期正味財産増減額(研修部門)			85,898
当期正味財産増減額(デイホーム部門)			
正味財産合計			1,700,435
負債及び正味財産合計			1,700,435

# 財産目録

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人茗荷村  
全体(単位:円)

科目・摘要	金額
資産の部	
流動資産	
現金	
手許現金	0
現金合計	0
預金	
関西みらい銀行湖東支店普通預金	95,285
滋賀銀行湖東代理店普通預金	421,626
滋賀銀行湖東代理店普通預金(ディホームより)	433,700
ゆうちょ銀行上中野郵便局振替口座	23,881
ゆうちょ銀行上中野郵便局通常貯金	725,943
預金合計	1,700,435
流動資産合計	1,700,435
固定資産	
固定資産合計	0
資産合計	1,700,435
負債の部	
流動負債	
預かり金	0
流動負債合計	0
固定負債	
車両購入引当金	0
固定負債合計	0
負債合計	0
正味財産合計額	1,700,435